



設楽ダムだより

第151号

ご挨拶

2023. 4

田中康寛事務所長 着任挨拶



令和5年4月より設楽ダム工事事務所長としてまいりました田中康寛と申します。これまでの略歴ですが、北海道開発局等で河川事業、ダム事業に従事し、ベトナム出向を経てこの3月まで復興庁で福島第一原発による原子力災害からの復興を担当しておりました。設楽ダム建設事業は、昭和48年（1973年）に愛知県が設楽町に対し設楽ダムの調査申し入れを行ってから、本年の令和5年（2023年）で50年目の年となります。これまで、設楽町をはじめとする東三河の関係自治体や愛知県、関係機関の皆様からのご支援やご協力を賜りながら、豊川流域圏の持続的な発展のために設楽ダムの建設事業は進められてきました。3月28日には国の令和5年度予算が成立し、設楽ダム建設のために事業費として159.9億円の予算が配分されました。令和5年度は本体工事をさらに進捗させるとともに、これまで進めてきた付替道路の工事もさらに進捗を図りできるだけ早く地域の皆様の期待に沿うように進めてまいります。

また、事業の進捗とともに水源地域が持続・発展するようにダム事業者としても取り組みを展開してまいります。所長の任を拝命するにあたり、設楽ダム工事事務所職員が一丸となって、地域の皆様方との信頼関係をより強固なものとし、ダムができることによって移転に協力をいただいた皆様や生活に影響を受ける皆様の声にも丁寧に耳を傾けて、誠心誠意取り組んでまいり所存です。設楽ダム建設事業は東三河地域が森・水・人で繋がる役割の一部でもありと考えております。ダム事業の進捗だけでなく東三河地域、水源地域がひとつになり、益々発展することも念頭にこの事業を推進してまいります。

これからも引き続き皆様のご理解とご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

真鍋将一事務所長 離任挨拶



新年度を迎え、何かと慌ただしいところかと存じますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。さて、私事で恐れ入りますが、この3月末をもって、令和2年4月より3年間務めさせていただいた20代目となる設楽ダム工事事務所長の任を離れることとなりました。遅ればせながらご挨拶を申し上げます。

着任時は、新型コロナウイルス感染症が猛威をふるっている中、ダム関連工事も大幅に増加しておりましたので、工事関係者の流動が感染拡大につながらないか、地域の皆様にご心配をおかけしながらのスタートでした。

対話がしづらい状況ではありましたが、徐々に様々な方々と色々なお話をさせていただきました。東三河の発展に協力するため悩みに悩み先祖伝来の土地を離れる苦渋の選択をしてダム事業の建設同意に至ったこと、そして、建設同意に至るまでの時間、また、建設同意からダム完成に至るまでの時間、これらが皆様方の人生そのものであること。

そのような思いに最大限に応えることは事業者としての責務と改めて認識し、着任来、様々な取り組みを行ってまいりました。幅広い現場見学会の実施、設楽町の振興策立案にあたり経済的な観点も踏まえた各種イベントの試験施行、このダムだよりのリニューアル、広報展示室の設置、さらには先日の転流式典の開催、等々ございますが、まだ道半ばです。後任の田中所長にしっかりと引き継いでおりますので、引き続きご意見、ご助言をいただければと存じます。

一方で、令和4年8月には、令和8年度のダム完成予定を8年延伸し、令和16年度とさせていただきます。あともう少しでダムができるとの皆様の期待や思いに応えられなかったことについて、改めてお詫びを申し上げます。それでも、単に工期が延びただけとならないよう、事業者として、設楽町の皆様の生活に欠かせない付替道路の整備や、前述したような地域振興の取り組みに尽力すること、これらも設楽ダム工事事務所全体として新メンバーに引き継がれておりますので、引き続きのご理解とご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

最後になりますが、設楽町の皆様、ひいては東三河の皆様方には、仕事の内外を問わずとても親切に接していただきましたことに改めてお礼を申し上げますとともに、皆様の益々のご健勝と地域の発展を心からお祈り申し上げ、異動のご挨拶とさせていただきます。皆様とまたお会いできることを楽しみにしております。ありがとうございました。

まち歩き・ダム工事現場見学を実施しました。

令和5年3月に、まち歩きとダム工事現場見学をセットにした企画を実施しました。

3月13日（月）には設楽町観光協会と交通事業者と連携し、バスツアーとして実施しました。3月17日（金）には、奥三河総合センターと連携し、宿泊プランとして実施しました。

設楽ダムについて知っていただくだけでなく、田口をよく知るガイドの解説付きでまちを歩き、まちなみや歴史文化を知っていただく機会となり、参加者からは是非また参加したいとお声をいただきました。今後も関係機関と協力しながら企画してまいります。



広報展示室に是非お越しください！

今から1年前の昨年4月にオープンした広報展示室。この1年間で多くの方にお越しいただき、大変好評をいただいております。

特にプロジェクションマッピング模型を初めてご覧になった方からは、「ダム事業はスケールが大きい中、この模型により全体像や位置関係がよく分かり、将来の姿が具体的にイメージできた」とのお声を度々いただいています。

また、最近では、ダムサイトや付替道路工事の空撮動画、田口高校の生徒による設楽ダム転流式の祝い船制作動画、設楽町の魅力が満載のアウトドアのPR動画も広報展示室で放映しております。

まだお越しになられたことがない方はもちろん、以前にお越しいただいた方も是非気軽に足をお運びください。



【広報展示室公開日時：平日月曜日、木曜日、金曜日の10:00～12:00、13:00～16:00】

